Chameleon Pro

User Device Manual

ユーザーデバイスマニュアル

【マニュアル日本版　監修】

日本販売総代理店

株式会社 日本アイ・シー

Marathon ©

目次

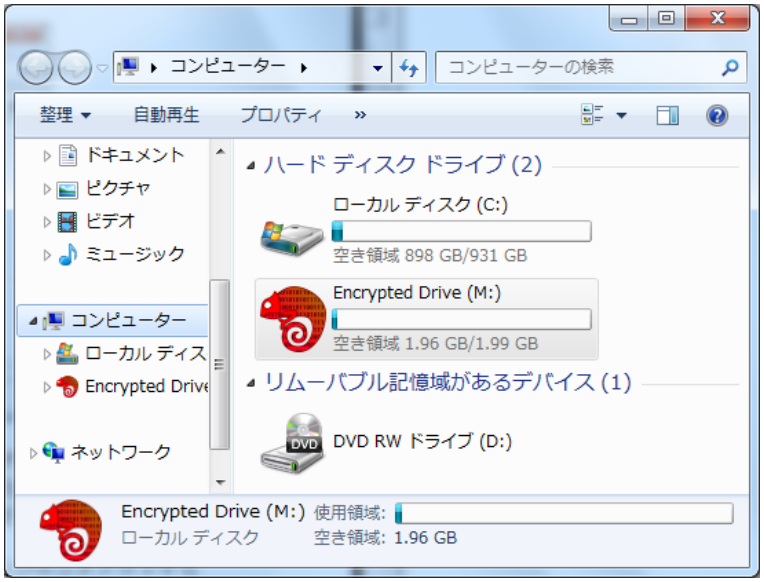
● 本書の記述は、全て Chameleon ソフトウェア#2995 に適合します。

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

1 はじめに

Chameleon Pro は PC 上のファイルを AES-256 暗号化によって保護します。Chameleon Pro は USB 暗号化デバイスにファイルを転送するのではなく、ハードディスク上のファイルを保護する点において他の USB 暗号化デバイスとは異なります。Chameleon Pro はハードディスク上の空き領域を使って暗号化されたドライブを作成します。暗号化されたドライブ内のファイルやアプリケーションは保護され、Chameleon デバイスが挿入されたときにだけアクセスが可能となります。車のキーのように、デバイスはハードディスクに対する物理的なキーのように動作します。



Chameleon Pro にはマスターとユーザーという 2 つのタイプがあります。ユーザーデバイスでは全ての Chameleon セキュリティー機能(ドライブの暗号化、個別ファイルの暗号化など)の実行が可能です。マスターデバイスは同様の機能に加えて、ユーザーを管理することが可能です。

マスターは、ユーザーに対するアクセス、作成、複製、ポリシーの設定、およびロックアウトすることができます。ユーザーは、他のユーザーによって保護されたデータに対してはアクセスできませんが、マスターはいかなるユーザーによって保護されたデータに対してもアクセスすることができます。マスターは自身の独立した、暗号化されたデータの管理も実施することができます。

Chameleon Pro は、Windows XP、Vista、Windows7 および Windows10 ベースの PC で動作します。

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

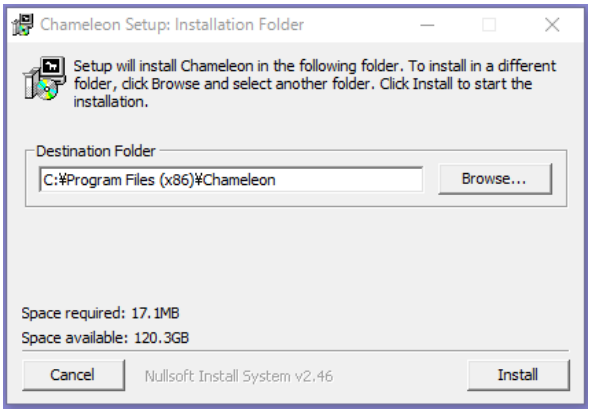
2 Chameleon Pro ユーザーインストール

ユーザーデバイスは使用前にマスターによって初期化（関連付け）されている必要があります。

1. Chameleon ソフトウェアをインストールする前に、以前のバージョンの Chameleon が全てアンインストールされていることを確認してください。アンインストールは現存する暗号化されたドライブを削除するわけではありません。

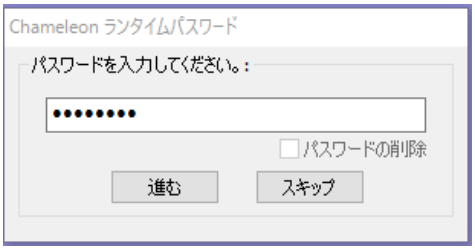
2. インストール CD を挿入してセットアッププログラムを実行してください。註[1] (セットアッププログラムは http://www.marathon6.com/chameleon からもダウンロードできます。)

3. ソフトウェアを組み込むために、"インストール"ボタンをクリックしてください。



4. ユーザーデバイスを挿入する。

5. マスターデバイスの管理者が、ユーザーデバイスの使用に関してパスワードを設定していた場合、それを入力するように表示される。マスターデバイス管理者から、"一時的な"パスワードを入手してください。



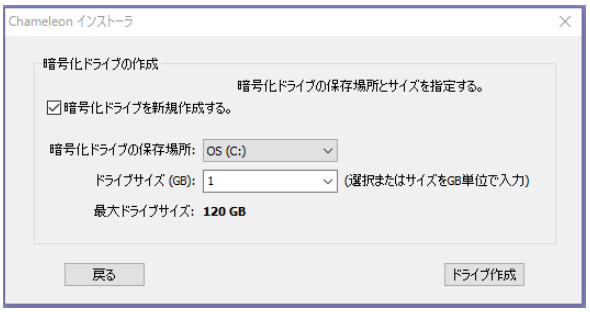
6. "スタート"を押してインストールウィザードを開始する。

註[1]： Windows7 コンピュータでは、プログラムがコンピュータを変更するときのユーザーアカウントコントロールの警告が発生することがあります。その場合"はい"または"インストール"を選択してください。

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

7. 作成すべき暗号化ドライブの場所とサイズを選択する。



8. "ドライブ作成"ボタンをクリック。

暗号化ドライブにコピーされた全ての内容は、自動的に保護されます。デバイスが挿入された時に限ってアクセスすることが可能となり、デバイスが取り出されると見えなくなります。

2.1 アンインストール

Chameleon ソフトウェアは、Windows スタートメニューにある"Chameleon"から"アンインストール"(スタート > 全てのプログラム > Chameleon > アンインストール)を選択することによってアンインストールすることができます。
アンインストールを実行しても暗号化ドライブが削除されることはありません。
暗号化ドライブを削除するためには、ChameleonDrives というハードディスクにある最上位レベルのディレクトリ(ex. C:\ ChameleonDrives\)を削除してください。ChameleonDrives ディレクトリは Chameleon デバイスが接続されていない時に限って削除することができます。

3 Chameleon 暗号化ドライブ : データの保護

暗号化ドライブにアクセスするには、Chameleon デバイスを挿入してください。暗号化ドライブはその他のハードデイスクドライブなどと同様にシステム上に現れます。暗号化ドライブへのファイルの保存、オープン、プログラムのインストールと実行、ディレクトリからディレクトリへのファイルの移動などが可能です。また、アプリケーションから直接暗号化ドライブにアクセスすることもできます。Chameleon デバイスが取り出されると、暗号化ドライブは Windows から見えなくなります。暗号化ドライブ内のデータは、ハードディスクドライブをチェックすると暗号化され、見たところランダムなデータとして見做されるのです。

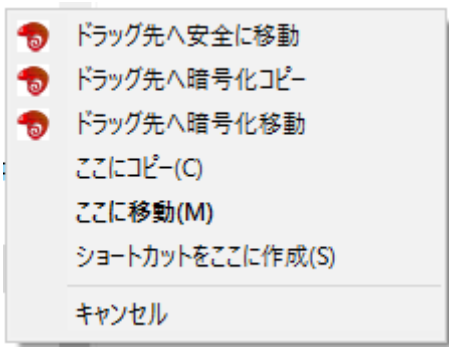
Chameleon 暗号化ドライブ内に保存されたファイルは暗号化されます。暗号化ドライブからコピーや読み出されたファイルは自動的に復号化（暗号化解除）されます。たとえば、暗号化ドライブからファイルを email に添付した場合、そのファイルは暗号化解除されて添付されるのです。

暗号化ドライブにファイルをドラッグ&ドロップすることによって、簡単にファイルをコピーすることができます。しかし、この方法では元の暗号化されていない平文ファイルは元の場所に残ります。それ以上に安全な方法としては、マウスの右クリックによるドラッグ&ドロップがあります。マウスの右ボタンを押し続け、選択したファイルを暗号化ドライブまでドラッグします。そこで右クリックをはなすと、"(ドラッグ先へ)安全に移動"、" 暗号化コピー"、" 暗号化移動"というメニューが表示されます（下掲画面参照）。"ドラッグ先へ安全に移動"というオプションを選択すると、

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

ファイルを暗号化ドライブに移動し、元の場所からはそのファイルの痕跡を削除します。註[2] 非常に大きなデータに対しては、時間がかかることがあります。



また、"安全な貼り付け"オプション（下記画面参照）を使うことによって、ファイルを暗号化ドライブまで安全に移動することができます。移動を希望するファイルまたはフォルダ上で右クリックし、標準コマンドの"切り取り"を選択します。次に暗号化ドライブまたはサブディレクトリ上で右クリックし、"安全な貼り付け"を選択します。"安全な移動"オプションと同様に、"安全な貼り付け"コマンドはハードディスクドライブ上から暗号化されていない平文ファイルの全ての痕跡を上書き削除します。

これらの安全なコマンドは Chameleon デバイスが挿入されている時にのみ有効となります。

註[2]：標準の Windows では移動コマンドはファイルをコピーし、元のファイルを削除されたものと記録します。削除されたファイルは特別なツールによって復元することが可能な場合があります。"安全に移動" オプションでは、削除されたファイルを上書きによって、復元することができないようにします。

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

Chameleonソフトウェアには、"安全かつ完全に削除"コマンドもあります。
ファイルまたはフォルダ上で右クリックをし。"安全かつ完全に削除"を選択してください。
この方法はファイルを削除してからWindowsのゴミ箱から再度削除するよりもより安全です。
この安全な削除コマンドは、ハードディスクドライブのファイルを1ビット毎に上書きするため、非常に大きなデータを処理する場合には相応の時間がかかります。
また、Windows標準セットの"切り取り"、"貼り付け"と"削除"コマンドも使うことができます。

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

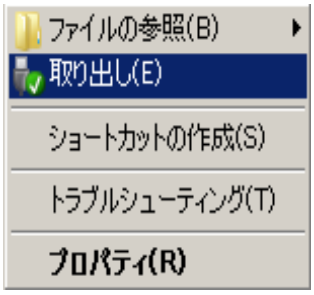
【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

暗号化ドライブに保存されているファイルを削除すると、そのファイルは Windows のゴミ箱に入ります。Chameleon デバイスが挿入されている間はゴミ箱からファイルを復元することができます。Chameleon デバイスが取り外されると、削除されたファイルは見えなくなります。デバイスが再度挿入されればゴミ箱の中に現れます。暗号化ドライブにあるファイルに対しては"安全かつ完全に削除"コマンドを使う必要ありません。
暗号化ドライブ上に直接作成されたファイルは自動的に保護されます。しかし、アプリケーションによっては非暗号化ドライブに一時的なデータを保存する場合があります。このデータは特別なツールを使えば復元可能となる場合があります。そのようなことを勘案すれば、アプリケーションが一時ファイルを暗号化ドライブに保存するように設定し直す必要があります。通常、アプリケーションを暗号化ドライブにインストールすることによってこの設定になります。

Chameleon デバイスはいつでも挿入または取り外しができます。Chameleon デバイスが外されていてもパソコンの全ての標準機能は動作します。そのような場合、暗号化ドライブ(とその中のプログラムとデータ)だけが無効となります。暗号化ドライブへのデータ書き込み中にデバイスを取り外すと、データが壊れることがありますので、ご注意ください。これは書き込み中に外付けハードディスクドライブを取り外す状況に似ています。書き込みが行われていないことを確実に確認するためには、デバイスを取り外す前に Windows の安全な取り外し機能を使用してください。

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー



暗号化ファイルをアプリケーションで開いていた場合、そのようなアプリケーションとファイルはChameleonデバイスが取り外された後でもアクセスが可能です。たとえば保護されたファイルをマイクロソフトワードで編集する場合、Chameleonデバイスを取り外してもこのファイルのコピーはワードによって開かれたままになります。ただし、デバイスを再度挿入しなければファイルを保存することはできません。しかし、作業メモリにキャッシュされているファイルの一部は閲覧または編集することができます。

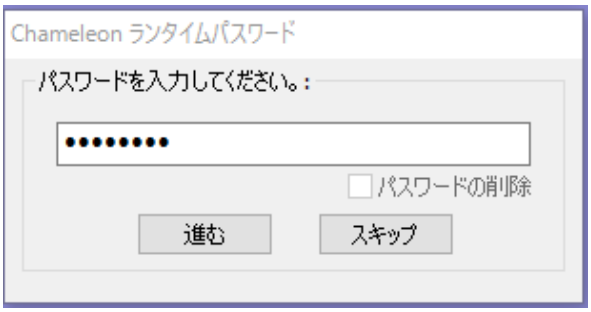
4 個別ファイルとフォルダの暗号化

Chameleonデバイスは暗号化ドライブ内に置かれた全てのデータを自動的に暗号化し、暗号化ドライブから取り出されたデータを自動的に復号化（暗号化解除）します。これは便利で安全ではありますが、emailやオンラインに保存する情報については保護されません。Chameleonデバイスでは、このような状況を考慮して、個別ファイルや個別フォルダを直接暗号化や復号化することが可能となっています。

4.1 個別ファイルとフォルダの暗号化

1つのファイル、ファイルのグループまたはディレクトリ全て(Windowsのゴミ箱などの特殊アイコンやショートカットを除く)の暗号化が可能です。Chameleonデバイスで暗号化されたファイルは、同じデバイス(またはその管理マスターデバイス)でのみによる暗号化解除が可能です。

1. **デバイスを挿入する。**
2. **パスワードを入力する。**(必要な場合)



LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

3. **保護したいファイルまたはフォルダ上で右クリックする。**

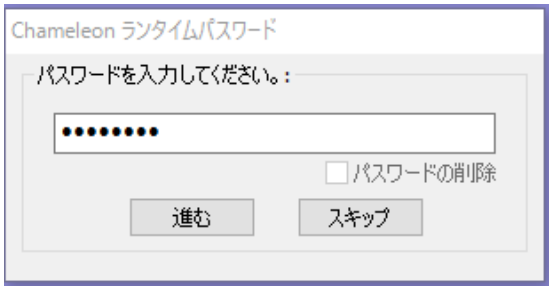
4. **選択したファイルの暗号化を実行するために、"暗号化して元の場所に置く"を選択する。**

暗号化ファイルは、同じフォルダ内に元の平文ファイルと同名で表示されますが、拡張子が".cge"と変わります。必要な場合にはファイル名は変更できますが拡張子は変更できません。ファイルはデバイス内の AES-256 ハードウェアによって暗号化されます。暗号化ドライブとは違い、暗号化ファイルはデバイスが取り外されても表示が消えることはありません。従って、このファイルは email への添付、ドライブへのコピー、ネットワークへの保存やクラウドサービスへの同期化が可能となりす。

右クリックの"ドラッグ&ドロップ"を使った個別ファイルや個別フォルダの暗号化も可能です。

1. **デバイスを挿入する。**

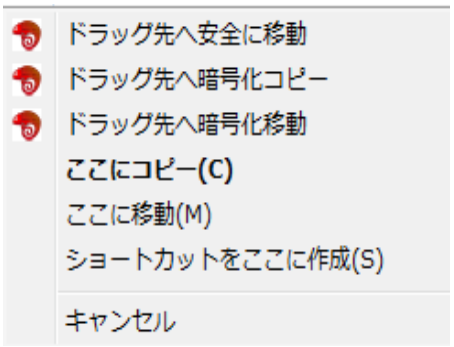
2. **パスワードを入力する。**（必要な場合）



3. **暗号化を要する平文ファイルやフォルダ上で、マウスの右クリックを実行、保持する。**

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

4. **目的のフォルダにマウスポインターを当てたままドラッグし、希望のドライブやフォルダの上で右クリックを離す。そのフォルダ内に暗号化ファイルが作成される。**



5. **"ドラッグ先へ暗号化コピー”、または"ドラッグ先へ暗号化移動"を選択する。**

“ドラッグ先へ暗号化移動"は、元の平文ファイルを安全に削除しつつ、暗号化済ファイルを目的の場所に移動します。
“ドラッグ先へ暗号化コピー”も同様ですが、元のファイルは削除されません

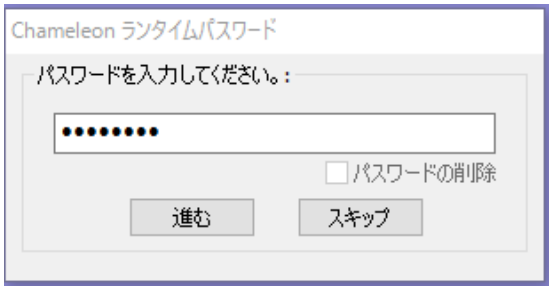
LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

"暗号化して貼り付け"コマンドを使って、同様に平文ファイルや平文フォルダの暗号化または復号化を行うことができます。:

1. **デバイスを挿入する。**

2. **パスワードを入力する。**(必要な場合)



3. **暗号化を要する平文ファイルや平文フォルダ上で右クリックし、標準機能の"切り取り"または"コピー"を選択する。**

   "切り取り"(CTRL+x)やコピー(CTRL+c)のようなキーボードショートカットも使うことができます。

4. **目的のドライブまたはディレクトリ上で右クリックする。**

5. **"暗号化して貼り付け"を選択する。**

   これで暗号化ファイルが目的の場所に置かれます。”切り取り”を選択した場合、元のファイルは暗号化完了後、安全に削除されます。

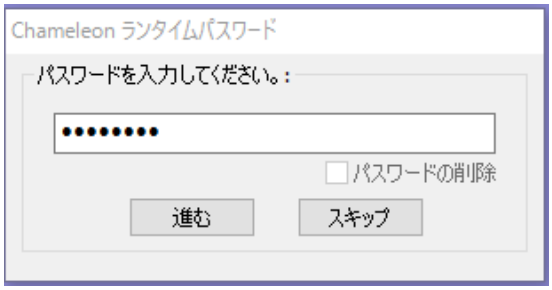
LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

4.2 ファイルの暗号化解除

.cge ファイルの暗号化解除は :

1. **デバイスを挿入する。**
2. **パスワードを入力する。**(必要な場合)



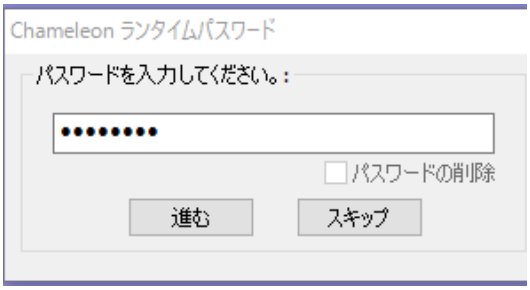
3. **.cge ファイルをダブルクリックする。**

   暗号化解除処理がすぐに開始します。

備考 : .cge ファイルが開いている場合、自動的にそのフォルダに暗号化解除されます。.cge ファイルがどこにダウンロードされ、開かれているかを確認することが重要です。たとえば、ウェブブラウザで.cge ファイルを”保存する”ではなく、”開く”を選択した場合、ファイルはブラウザで指定された一時フォルダにダウンロードされ、暗号化解除されます。

他の暗号化解除の方法は基本的に暗号化と同じです。:

1. **デバイスを挿入する。**
2. **パスワードを入力する。**(必要な場合)

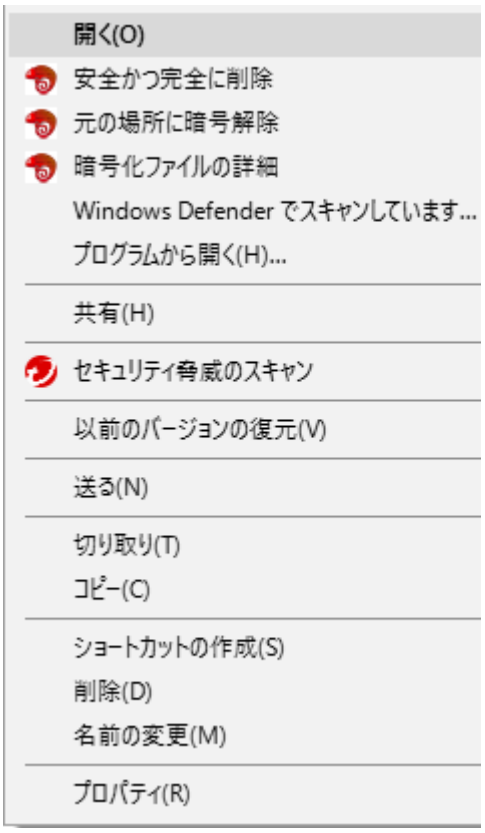


LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

3. **暗号化解除したい.cge ファイル上で右クリックする。**

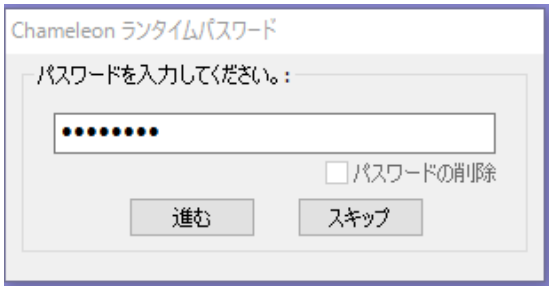
4. **暗号化解除されたファイルや.cge ファイルがあるフォルダのコピーを作成するために、“元の場所に暗号解除”を選択する。**



同様に右クリックのドラッグ&ドロップの方法で.cge ファイルの暗号化解除をすることができます。この方法によって、暗号化されていないデータを一時的に外付け保存装置や安全ではない保存場所に保持することを防ぐことができます。つまり、.cge ファイルをネットワークドライブに保存することができるのです。暗号化ファイルをダブルクリックすることによって、ネットワークフォルダに暗号化解除する代わりに、以下の方法を使うこともできます。つまり、ローカルハードディスクドライブにそのようなファイルの暗号化解除をすることができるのです。

1. **デバイスを挿入する。**

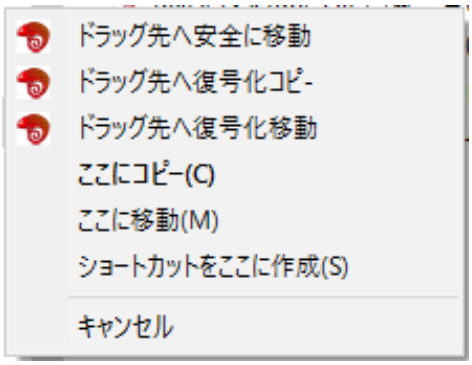
2. **パスワードを入力する。**(必要な場合)



LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

3. **.cge ファイル上でマウスを右クリックし、保持する。**
4. **マウスのポインターを目的のフォルダにドラッグし、マウスの右ボタンを放す。復号化（暗号化解除）されたファイルが、このフォルダ内に作成される。**



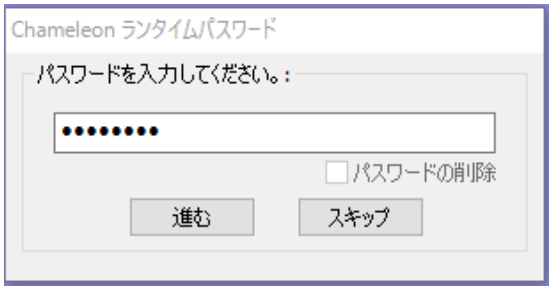
5 **“ドラッグ先へ復号化移動”または"ドラッグ先へ復号化コピー"を選択する。**

“ドラッグ先へ復号化移動”は、目的の場所に暗号化解除したファイルを作成し、.cge ファイルを安全に削除します。この方法によって暗号化されていないデータを、一時的に外付け保存装置や安全でない保存装置に保存することを防ぐことができます。

“ドラッグ先へ復号化コピー”も同様ですが、元のファイルは削除されません。

また、"暗号化解除して貼り付け"という方法もあります。次の通りです:

1. **デバイスを挿入する。**
2. **パスワードを入力する。(必要な場合)**



3. **暗号解除するファイルやフォルダ上で右クリックし、”切り取り”または”コピーを選択する。**

切り取り(CTRL+x)やコピー(CTRL+c)のようなキーボードショートカットも使うことができます。

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

4. **目的のドライブまたはディレクトリ上で右クリックする。**

5. **“暗号化解除して貼り付け”を選択する。**

   これで暗号化解除されたファイルが目的の場所に置かれます。”切り取り”を選択した場合、元のファイルは暗号化解除完了後、安全に削除されます。

4.3 暗号化ファイルの移行

.cge ファイルを移行する必要がある状況はいくつか考えられます。:

- 暗号化変更、すなわちマスターデバイスが置き換えられてしまった : この場合、マスターデバイス管理者から更新済のユーザーデバイスを受け取り、元のキーで暗号化済の.cge ファイルを、更新されたマスターデバイスの管理に移行する必要があります。
- ユーザーデバイスがロックアウトされた : 移行可能なユーザーデバイスは.cge ファイルの所有権を新しいユーザーに移すことができます。

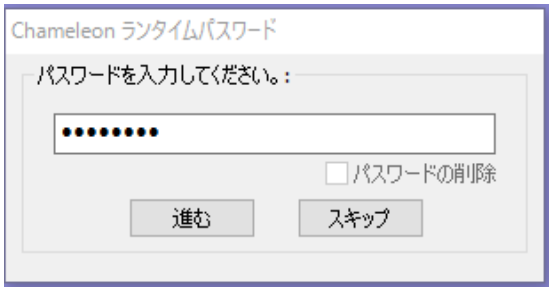
1. **デバイスを挿入する。**

   (更新済のユーザーデバイス、または移行可能なユーザーデバイス)

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

2. **パスワードを入力する。**(必要な場合)



3. **“暗号化ファイルマイグレーター"を起動する。**

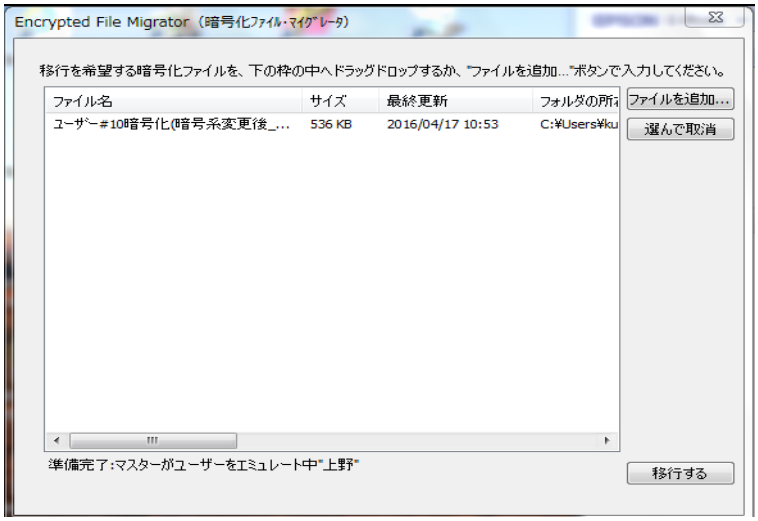
Windows “スタート”>
全てのプログラム >
Chameleon >
暗号化ファイルマイグレーター
をクリックする。

4. **移行する.cge ファイルを選択する。**

Chameleon ファイルマイグレーター画面に直接ドラッグする。

または

“ファイルを追加”ボタンをクリックし、適応ファイルを選択する。



5. **暗号化ドライブ中の開いているファイルは全て閉じる。**

移行処理開始前に暗号化ドライブは接続を外されます。ファイルが開いていると、マイグレーターは『閉じるように』との指示を表示します。

6. **“移行”ボタンをクリックする。**

.cge ファイルがあるハードディスクドライブ中には、リストにあるファイルのサイズ以上の十分な空き領域が必要です。暗号化データの大きさにも依存しますが、この処理には時間がかかることがあります。

移行処理完了後、暗号化ドライブは再度、自動的に接続されます。

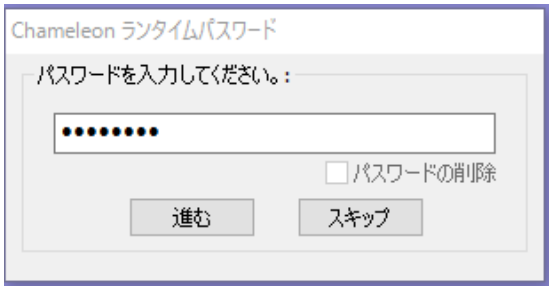
LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

4.4 暗号化ファイルの詳細表示

暗号化ファイルの詳細を表示するためには：

1. **デバイスを挿入する。**
2. **パスワードを入力する。**(必要な場合)

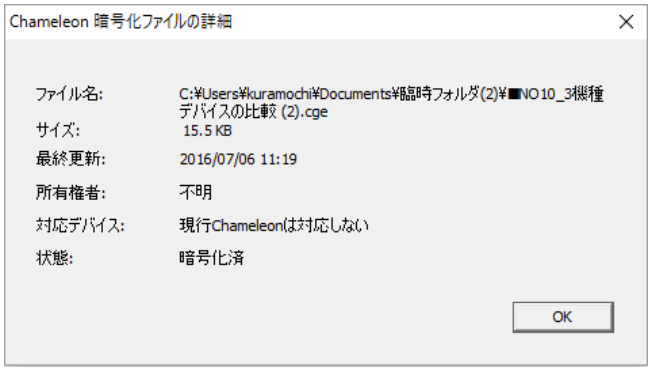


3. **.cge ファイル上で右クリックする。**
4. **“暗号化ファイルの詳細を見る”を選択する。**

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

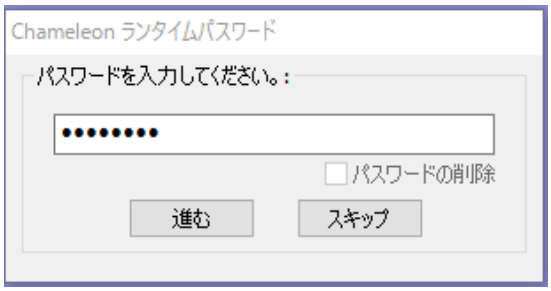
【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

5. **ファイルの詳細が新しいウィンドウに表示される。**



5 パスワード保護

ユーザーデバイスの初期設定時においては、パスワードは必須ではありません。しかし、パスワードを有効化して使用することができます。また、所定の PC に関連したユーザーデバイスを紛失したときには、重要データを保護するために、マスターデバイス管理者からパスワード保護を使うように指示される場合があります。この指示が有効の場合や、またパソコンが再起動、もしくはスリープから復帰したときに、Chameleon ソフトウェアはパスワードの入力を要求します。



5.1 パスワード変更

マスターデバイス管理者からの許可があった場合、Chameleon パスワード保護を追加、変更または削除することができます。パスワードは、マスターデバイスや同一のユーザーID をもった複製ユーザーデバイスのアクセスを拒否できるわけではありません。パスワードは、『そのデバイスの不正使用を防ぐことができる』というだけの単純機能なのでご注意ください。

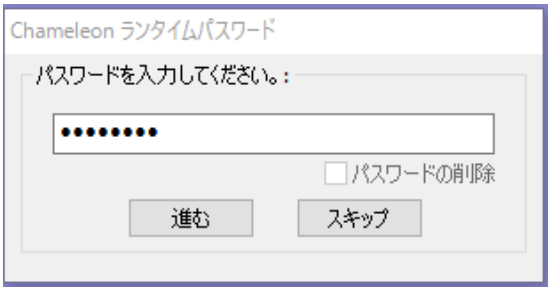
パスワードオプションを変更するためには :

1. **デバイスを挿入する。**

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

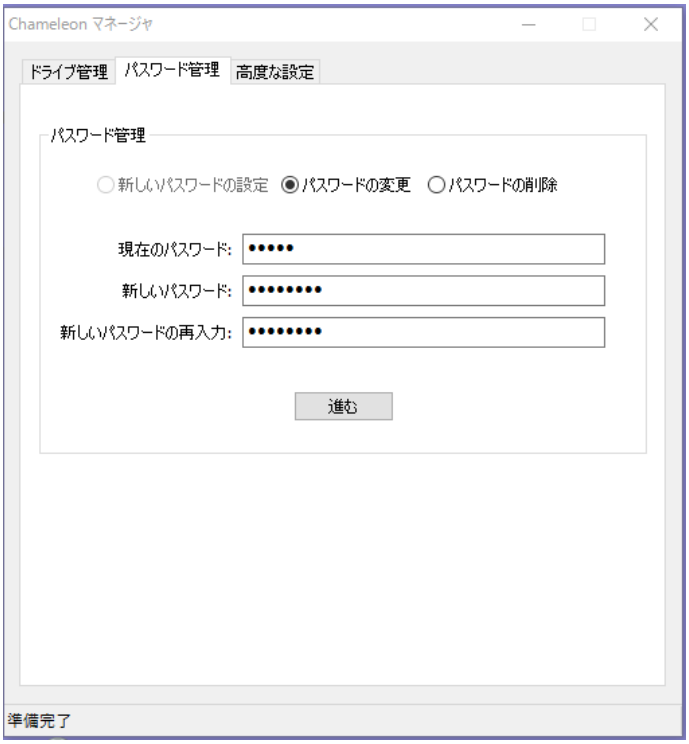
2. **パスワードを入力する。(**
すでに有効な場合)



3. **Chameleon マネージャーを起動する。**

Windows “スタート”>
全てのプログラム >
Chameleon >
Chameleon マネージャー
をクリックする。

4. **“パスワード管理”のタブを選択する。**



- ランタイムパスワードを追加するには、"現在のパスワード"と、”新しいパスワードの設定”欄に新しいパスワードを入力し、”進む”ボタンをクリックします。
- ランタイムパスワードを変更したいときには、"パスワード管理"区分にある “パスワードの変更”〇にチェックを入れ、"現在のパスワード"、"新しいパスワード"を入力し、”進む”ボタンをクリックします。

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

- マスターデバイス管理者が、複雑なパスワード設定を有効にしたい場合には、パスワードは最低 6 文字で構成され、少なくとも 1 つの数字および文字を含んでいる必要があります。

- ランタイムパスワードを削除する場合、”パスワードの削除”を選択してから現在のパスワードを入力し、”進む”ボタンをクリックします。

パスワードは何度でも自由に変更できます。

6 暗号化ドライブの追加、削除とサイズ変更

暗号化ドライブの追加、削除とサイズ変更はいつでも実施できます。暗号化ドライブには、ディスク容量とドライブレター（暗号化ドライブに発生順に付けられる識別文字）の数によって制限があります。暗号化ドライブは内蔵ハードディスクや外付け USB ドライブなどにも作成することができます。

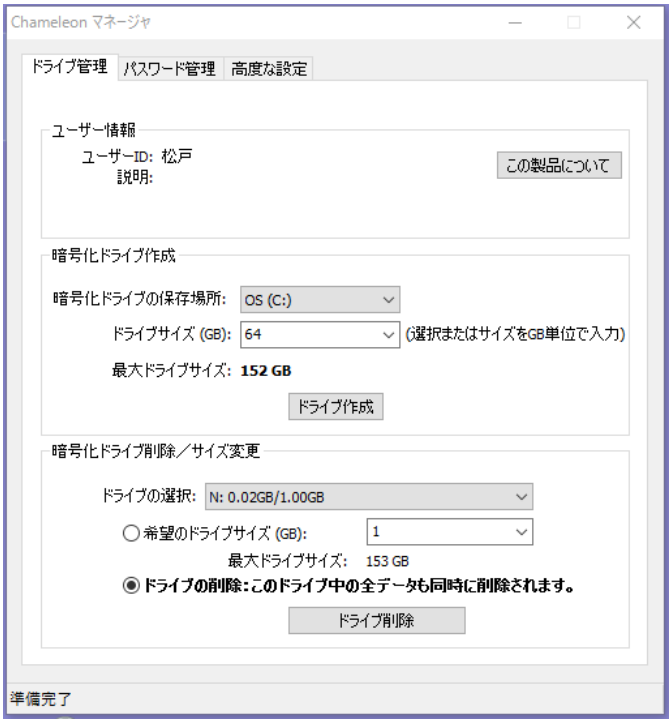
1. **デバイスを挿入する。**

2. **Chameleon マネージャーを起動する。** Windows “スタート” > 全てのプログラム > Chameleon > Chameleon マネージャー をクリックする。

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

3. **“ドライブ管理”のタブを選択する。**



- 暗号化ドライブを増設するには、そのサイズと場所を指定してから”ドライブ作成”ボタンをクリックします。

- 暗号化ドライブを削除するには、ドロップダウンメニューから既存のドライブを選択してから”ドライブ削除”ボタンをクリックします。（確認の入力が求められます）

- 暗号化ドライブのサイズを変更するには、ドロップダウンメニューからドライブを選択し、”希望のドライブサイズ”を選択します。次いで所要のサイズを確定し、”ドライブサイズの変更”ボタンをクリックします。ドライブサイズを縮小する場合は、ハードディスク(C:\)には暗号化ドライブの内容を一時的に保持するために十分な空き領域が必要です。

7 PC ロック

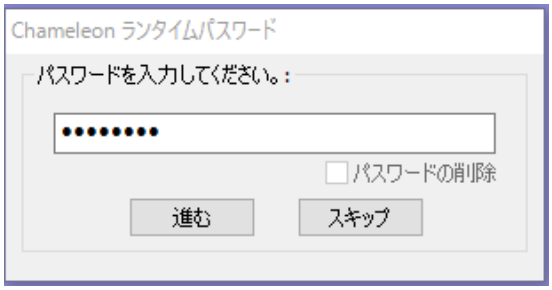
LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

Chameleon デバイスを取り外すことによって重要なデータを保護することはできます。しかし、すでに開かれた文書、ネットワーク接続や email などには、まだ脆弱なことがあります。
"PC ロック"は、デバイスが取り外されるたび、自動的に Windows セッションをロックします。

PC ロックを有効にするためには :

1. **デバイスを挿入する。**
2. **パスワードを入力する。**(必要な場合)



3. **Chameleon マネージャーを起動する。**

Windows “スタート” >
全てのプログラム >
Chameleon >
Chameleon マネージャー
をクリックする。

4. **“高度な設定”のタブを選択する。**
5. **"PC ロックオンデバイス取り出しを有効にする"を選択し、頭首部にチェックを入れる。**
6. **“適用”をクリックする。**

マスターデバイス管理者から要求されている場合には、PC ロックを無効にすることはできません。

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

8 自動ログイン

Chameleon 自動ログインは PC ロックとは逆の機能です。この設定が有効な場合、Chameleon を挿入することによって、自動的に Windows にログインすることができます。自動ログインは Windows Vista と Windows 7 だけにサポートされています。

ランタイムパスワードが有効であるデバイスの場合、自動ログインはサポートされません。
また、マスターデバイス管理者はユーザーデバイスに対して自動ログインを禁止することができます。

自動ログインを有効にするためには :

1. **Windows ログイン画面に進む。**

2. **ユーザーデバイスを挿入する。**

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

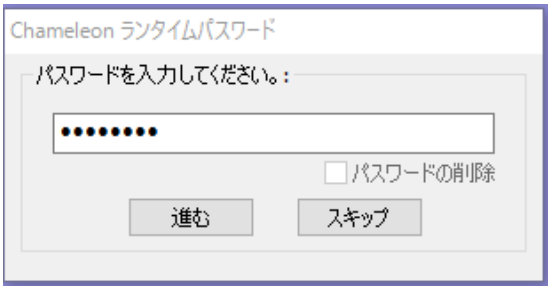
【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

3. **Windows ログイン情報を入力する。**

ログイン情報はオペレーティングシステムによって確認されます。ログインが成功した場合、ログイン情報は暗号化されて保存されます。　次回からは、ログイン画面でデバイスが挿入されると、Windows は自動的にログインするようになります。

自動ログインを解除するためには :

1. **デバイスを挿入する。**
2. **パスワードを入力する。**(必要な場合)



3. **Chameleon マネージャーを起動する。**

Windows “スタート” >
　全てのプログラム >
　Chameleon >
　Chameleon マネージャー
をクリックする。

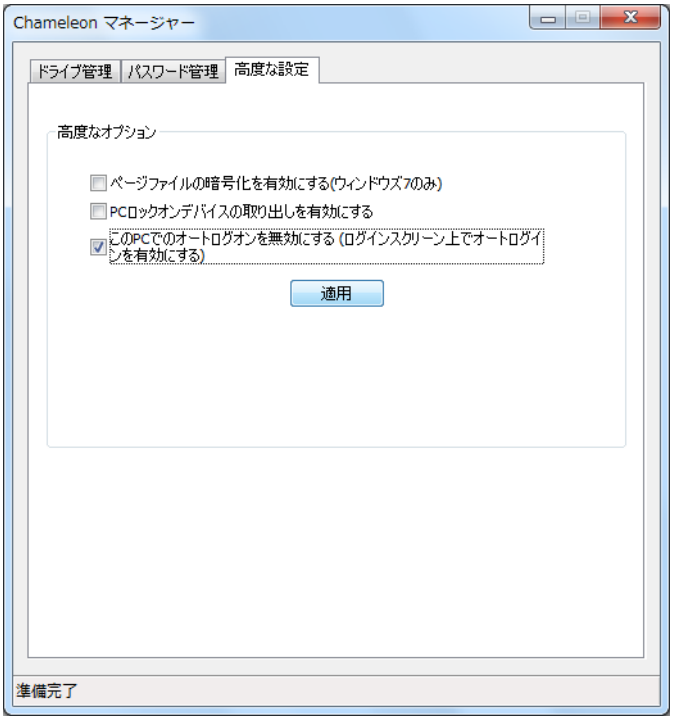
LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版　監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

4. **“高度な設定”のタブを選択する。**

5. **“自動ログインの解除”を選択する。**

6. **“適用”をクリックする。**



9 その他の機能と制限

9.1 ユーザーデバイスプログラミングの表示

ユーザーデバイスプログラミングを表示するためには :

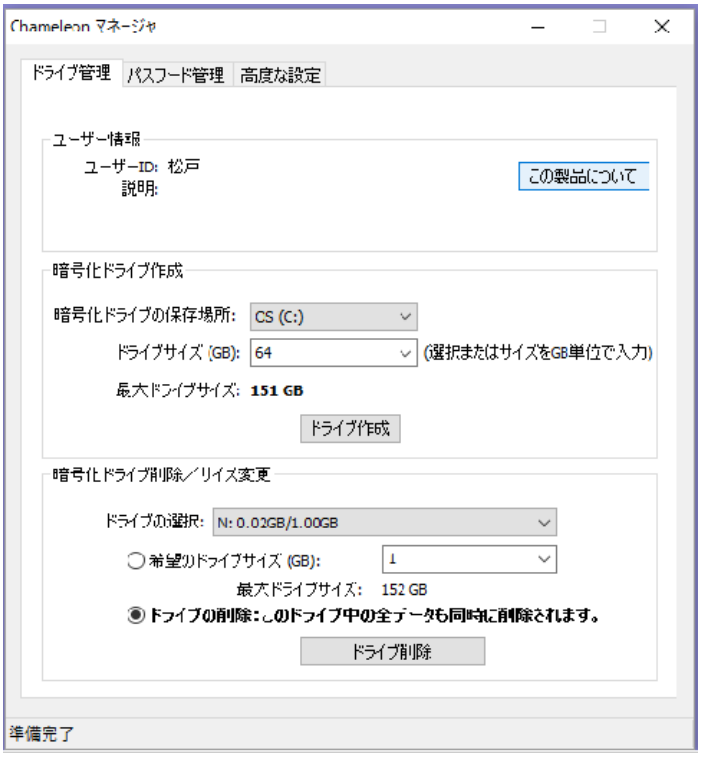
1. **ユーザーデバイスを挿入する。**

2. **Chameleon マネージャーを起動する。** Windows “スタート”> 全てのプログラム > Chameleon > Chameleon マネージャー をクリックする。

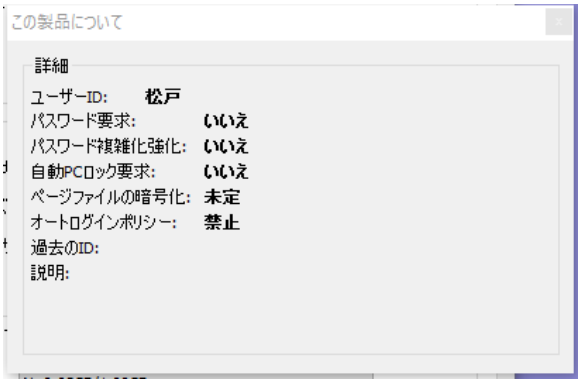
LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

3. “ドライブ管理”のタブを選択する。
4. “これについて”ボタンを押す。



5. ユーザーの設定内容が表示される。



9.2 Windows ページファイル

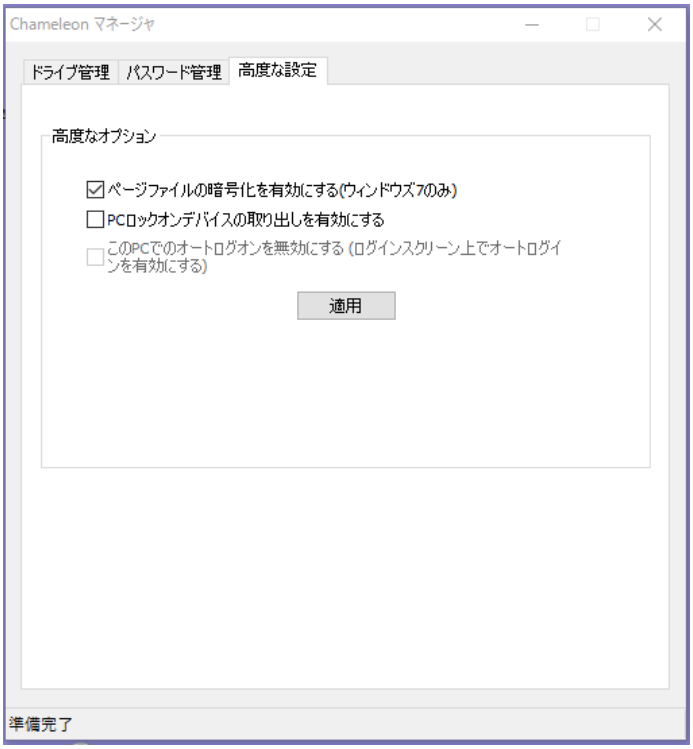
Windows は一時データをページファイル(仮想メモリ)上に保存することがあります。このファイルは通常暗号化されておらず、文字の寄せ集めのように見えます。ページファイルの暗号化を有効にすると、Windows にこのページファイルを暗号化させることができます。
またマスターデバイス管理者が、ユーザーデバイス使用者に対し、ページファイルの暗号化を要求することもできます。

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

ページファイルの暗号化を有効にするためには :

1. **デバイスを挿入する。**
2. **Chameleon マネージャーを起動する。** Windows “スタート”> 全てのプログラム > Chameleon > Chameleon マネージャー をクリックする。
3. **“高度な設定”タブを選択する。**
4. **“ページファイルの暗号化”を選択し、”適用”をクリックする。**



ページファイルの暗号化はセキュリティーホールの可能性を無くすことはできますが、パソコンの速度は低下します。Windows7 以降の OS 機でのみこの機能が可能です。(その他の OS 機では無視されます)

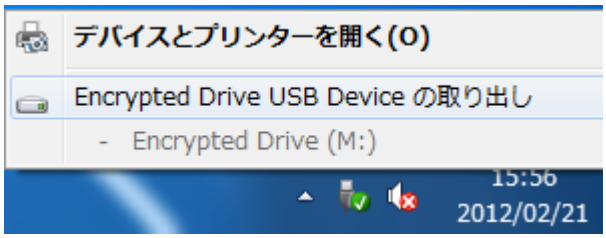
9.3 Chameleon デバイスの紛失

Chameleon ユーザーデバイスを紛失または破損した場合、直ちにマスターデバイス管理者に連絡してください。暗号化ドライブ内の旧データや旧個別暗号化ファイルなどは、当面、複製ユーザーデ

バイスでアクセスや修復が可能です。移行可能なユーザーデバイスや既存データなどは、すべて暗号系を変更し、紛失した旧ユーザーデバイスではアクセス不能にすることが肝要です。

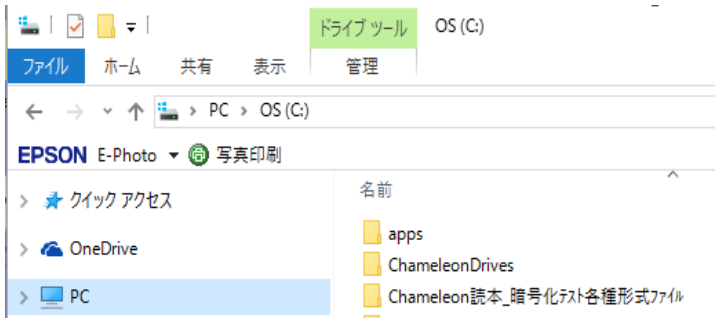
9.4 安全な取り外し

暗号化ドライブへのデータ書き込み中にデバイスを取り外すとデータが壊れることがあります。これは書き込み中に外付けハードディスクドライブを取り外す状況に似ています。書き込みが行われていないことを確実に確認するには、デバイスを取り外す前に Windows の安全な取り外し機能を使用してください。



9.5 データのバックアップ

暗号化ドライブのバックアップ保存を実行するには、ChameleonDrives ディレクトリを他の安全な場所にコピーします。このディレクトリはハードディスクのトップレベル(ex. C:\ChameleonDrives\)にあります。暗号化ドライブは常に暗号化されているので、バックアップもまた自動的に保護されています。バックアップ中には Chameleon デバイスを抜き差ししないでください。



ChameleonDrives ディレクトリをスケジュールバックアップのリストに追加することができます。

警告 : ChameleonDrives ディレクトリのバックアップをドライブのトップレベル(ルート)にコピーしないでください。下層ディレクトリやネットワークの場所を使用してください。
Chameleon ソフトウェアは、オリジナルとコピーの区別ができません。同一のデバイスが検出された場合、Chameleon ソフトウェアはどちらのデバイスに対しても動作不能となります。

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

9.6 Chameleon デバイスの複数のコンピュータ上での使用

ユーザーデバイスを複数のパソコンで使用することができます。
Chameleon ソフトウェアがすでにパソコンにインストールされている場合、再インストールの必要はありません。
Chameleon ソフトウェアがインストールされていない場合、Chameleon インストール CD を挿入してインストーラーを起動してください。

9.7 同一コンピュータ上での複数のデバイスの使用

同一のパソコンとハードディスク内に、異なるユーザーデバイスに適合する複数の暗号化ドライブ群を設定できます。Chameleon ソフトウェアの追加インストールは不必要です。ユーザーデバイス間の情報漏洩（クロストーク）は当然ですが生じることはありません。
暗号化ドライブの新規作成や増設には、Chameleon マネージャーを使用します。

特定のパソコンで Chameleon デバイスを使用しなくなった場合、Chameleon ソフトウェアをアンインストールする代わりに Chameleon マネージャーを使ってその暗号化ドライブを削除してください。Chameleon ソフトウェアのアンインストールでは暗号化ドライブは削除されないのです。

また Chameleon ソフトウェアは、複数の Chameleon デバイスの同時接続をサポートしていないことにご留意ください。。

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com

【マニュアル日本版 監修】
日本販売総代理店
株式会社 日本アイ・シー

【附録】 Limited Warranty and Legal Notices

【限定品質保証及び法的注意事項】

Chameleon

485 E. Evelyn Ave
Sunnyvale, CA 94086
Tel: (408) 720-8800
Fax: (408) 720-8900

Please contact support@marathon6.com for technical questions.
Contact sales@marathon6.com for sales or warranty related inquires.
Check http://www.marathon6.com/chameleon for the latest updates.

LucidPort Technology, Inc. warrants to you that the Chameleon will be free from defects in materials and workmanship under normal use for the 90 day warranty period starting on your date of purchase. Your dated sales or delivery receipt is your proof of purchase date. You may be required to provide proof of purchase as a condition of receiving warranty service.

If LucidPort Technology, Inc. receives, during the warranty period, notice of a defect in the Chameleon, LucidPort Technology, Inc. will repair or replace the product, at LucidPort Technology, Inc.'s option. LucidPort Technology, Inc. shall have no obligation to repair, replace, or refund until you return the defective product to LucidPort Technology, Inc.. If your Chameleon has recurring failures, at LucidPort Technology, Inc.'s option, LucidPort Technology, Inc. may provide you a replacement of LucidPort Technology, Inc.'s choosing that is the same or equivalent in performance or a refund of your purchase price instead of a replacement.

To the extent permitted by local law, LucidPort Technology, Inc., and any replacement products or parts, may contain new and used materials equivalent to new in performance and reliability. Any replacement product or part will also have functionality at least equal to that of the product or part being replaced. Replacement products and parts are warranted to be free from defect in material or workmanship for 90 days.

LucidPort Technology, Inc., at its sole discretion, may subcontract to or engage a third party to provide the warranty services.

DATA LOSS IS A FREQUENT CONSEQUENCE OF REPAIR. DATA STORED WITH THE CHAMELEON IS NEVER COVERED BY WARRANTY.

This Limited Warranty does not apply to expendable or consumable parts or to any product in which the chassis has been opened or if damaged or defective (a) due to accident, misuse, abuse, contamination, virus infection, improper or inadequate maintenance or calibration or other external causes; (b) by software, interfacing, parts or supplies not supplied by LucidPort Technology, Inc.; (c) improper site preparation or maintenance; (d) loss or damage in transit; or (f) modification or service by other than LucidPort Technology, Inc. or a LucidPort Technology, Inc. authorized service provider.

TO THE EXTENT ALLOWED BY LOCAL LAW, IN NO EVENT SHALL LUCIDPORT TECHNOLOGY, INC. BE LIABLE FOR ANY DAMAGES CAUSED BY THE PRODUCT OR THE FAILURE OF THE PRODUCT TO PERFORM, INCLUDING ANY DIRECT, INDIRECT, SPECIAL, INCIDENTAL, CONSEQUENTIAL OR PUNITIVE DAMAGES OF ANY KIND, WHETHER BASED ON CONTRACT, TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), OR ANY OTHER LEGAL THEORY AND WHETHER ADVISED OF THE POSSIBILITIES OF SUCH DAMAGES. LUCIDPORT TECHNOLOGY, INC. IS NOT LIABLE FOR ANY CLAIM MADE BY A THIRD PARTY OR MADE BY YOU FOR A THIRD PARTY.

The AES encryption technology in the Chameleon is classified by the United States government as an ECCN 5A002 item and can be exported under License Exception ENC, Sec. 740.17 (b)(3) of the Export Administration Regulations ("EAR"). The Chameleon may not be used or otherwise exported or re-exported into (or to a national or resident of) Cuba, Iran, North Korea, Sudan, or Syria. No further approvals or authorizations from the US government are required.

LucidPORT
Tel: (408)720-8800 Fax: (408)720-8808
www.lucidport.com